

平成 22 年度第 1 回 三郷駅前広場を考えるワークショップ 【記録】

昨年度のワークショップでは、地域に「駅前広場の整備にあわせて、地域の魅力や利便性を高め、生活環境の改善にもつながるまちづくりを考えたい」という思いがあることがわかりました。この点を踏まえ、22 年度は駅前広場や周辺のまちづくりを検討し、「ワークショップ検討書」を作成することを目指します。

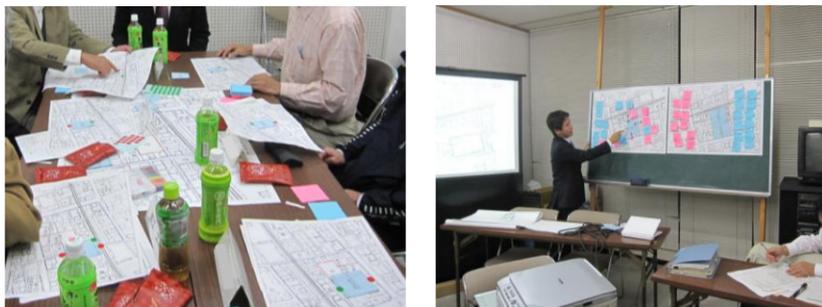
今年度第 1 回目は 12 名の地域の方に参加いただき、瀬戸線沿線の各駅の駅前の状況をみながら、地域としての三郷駅の駅前広場の条件を整理し、三郷駅前のあり方について検討を行いました。また、今回のワークショップでは参加者が 2 つのグループに分かれ、各グループで駅前広場案をまとめ、参加者全員で意見交換を行いました。

次回は、今回まとめた 2 種類の駅前広場案をもとに地域としての駅前広場案について意見交換を行い、駅前広場や周辺のまちづくりの研究を進める予定です。

■ワークショップの概要

- 日 時：平成 22 年 10 月 30 日（土） 18 時 30 分～20 時 30 分
- 会 場：大友ビル 2 階会議室
- テ マ：自分たちの駅前広場を考えよう
- プログラム：
 - ① 開会あいさつ（市役所 都市計画課より）
 - ② 趣旨説明（アール・アイ・エーより）
 - ③ 話題提供【駅前広場、瀬戸線沿線の駅前について】（アール・アイ・エーより）
 - ④ ワーキング【駅前広場案の検討】
 - ⑤ 発表【駅前広場案の発表と意見交換】
 - ⑥ 閉会
- 参加者：
 - ・ 三郷町栄在住在勤者 12 名
 - ・ 尾張旭市役所 都市計画課 4 名
 - ・ コンサルタント（株）アール・アイ・エー名古屋支社 3 名

■ワークショップの様子



■ワーキング・駅前広場案の検討

参加者が 2 つのグループに分かれ、駅前広場の位置や自動車の出入り口の位置、駅の改札口の位置などを 1 人 1 案作成して意見交換を行い、各グループで 1 つの案にまとめました。そのうえで駅前広場の中に欲しい機能、駅前広場の周辺に欲しい機能を整理し、2 つの駅前広場案を作成しました。



【駅前広場の位置に関する主な意見】

- 今ある市の土地を活かして駅前広場をつくりたい。
- 市の土地だけでは駅前広場としては小さいので、もっと広場を拡大したい。
- 駅前広場周辺の道路が混雑しないよう、様々な方向から行きやすいように 2 つ以上の道路から出入りできるようにしたい。
- 駅前広場からの出入口として使えるよう、東側の道路を拡幅したい。
- 駅の改札口は駅前広場の近くがよい。

【機能に対する主な意見】

- 緑やモニュメント、トイレ、案内板など、他の駅前広場にあるような機能は欲しい。
- 行政の施設（集会所やサービス窓口、交番など）や病院などが三郷にはないので、駅前広場整備にあわせて周辺に整備したい。
- 駅前広場の地下や上空を有効利用して、駐車場や駐輪場を整備したい。
- 駅と駅前広場の間に駅ビルがあるとよい。
- 駅前広場以外の部分を利用して、店舗や行政の施設などを入れたビルを整備したい。

■まとめ

第 1 回目のワークショップでは、駅前広場や車の出入り口、駅の改札口の位置についてさまざまな意見が出されました。また、駅前広場や周辺に欲しい機能についても多くのアイデアが飛び交い、地域の方々の駅前広場や駅周辺のまちづくりに対する思いを聞くことができ、参加者が考える三郷の駅前を具体的に描くことができました。